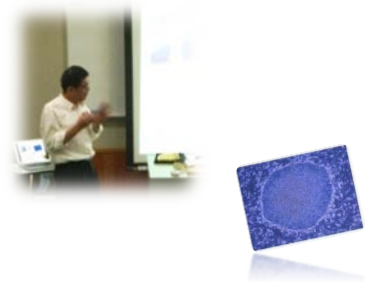


# 医学図書館セミナー

## 「人体」のエピソード

### —医学の発見：iPS 細胞の開発—



案内人: 中根裕信先生 (医学科形態医学分野)

12月7日(金)17時~18時アレスコ棟221講義室にて、ちょうど山中先生(京都大学)がノーベル生理学・医学賞を受賞されたのを受け、人工的に誘導した多能性幹細胞(iPS細胞)について紹介していただきました。

動画や図で、分化や未分化等の用語の解説があり、さらに「iPS細胞は、分化した細胞に数個の遺伝子を人工的に発現させることで、”細胞の時計の針を巻き戻す”ように、一度失った多能性を誘導した細胞である。」と分かり易く説明していただきました。

またiPS細胞を用いた初の臨床研究である“加齢黄斑変性に対する治療”について、利点と問題点を含め話していただきました。参加者からは、多くの質問があり、関心の高さが伺えました。

アンケートでは、「これからの再生医療にiPS細胞は、重要なキーワードになるので興味を持って受講できた。」など感想を寄せていただきました。

今回は、以前行った図書館セミナーの参加者から要望があったノーベル賞を取り上げました。これからも要望をお寄せください。

今回ご紹介いただいた WebSite です。アクセスしてみてください。

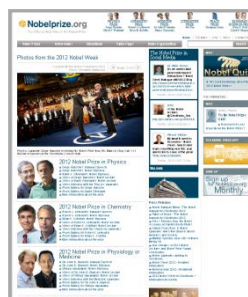
★ Nobelprize.org. (ノーベル賞公式ホームページ)

<http://www.nobelprize.org/>

★ “The Nobel Prize in Physiology or Medicine 2012”

(授賞理由のページです。是非、ご覧ください。)

[http://www.nobelprize.org/nobel\\_prizes/medicine/laureates/2012/](http://www.nobelprize.org/nobel_prizes/medicine/laureates/2012/)



ノーベル賞公式ホームページ



受賞理由掲載のページ